

北のビーナスタイムズ

令和7年



4

月号

No.125

音別中・^就鶯敷中学校親善冬季交流会



令和6年度第33回
音別中・鶯敷中学校親善冬季交流会
～詳細は2ページをご覧ください～



Congratulation!

ご卒園・ご卒業おめでとうございます

3.17 音別認定こども園

3.19 音別小学校

3.14 音別中学校



音別中学校と鷺敷中学校の親善冬季交流会が開催されました

1月29日（水）から31日（金）にかけて、友好都市である徳島県那賀町鷺敷中学校の生徒24名が訪問し、音別中学校の生徒との親善冬季交流会が開催されました。

各校の生徒たちは、令和6年8月に那賀町で開催された夏の交流会以来、半年ぶりの再会となりました。

1日目は、歓迎セレモニー、軽食交流、落まつり音頭やスケート体験を通して、交流を深めました。

2日目は、阿寒ロイヤルバレイスキー場でスキー交流を行いました。はじめは、あまり経験もなく不安な面持ちの生徒たちでしたが、徐々に慣れた様子で、リフトに乗り上から滑走している生徒もいました。その後は、おんぼーとで富貴紙漉き（はがきづくり）体験を行い、富貴紙の歴史や制作工程などを学び、初めての和紙作りを楽しんでいました。

最終日の3日目は、音別中学校2年生が作成した富貴紙を使用し、記念品として富貴紙ランタンを制作しました。最後にお別れセレモニーを行い、別れを惜しみながらも3日間にわたる親善冬季交流会を終えました。



令和6年度 第3回音別地域協議会を開催しました

2月19日（水）に音別町行政センター3階会議室において令和6年度第3回目の地域協議会が開催されました。

今回の地域協議会は、鶴間市長が出席し、令和7年度予算からみる今後の地域づくりや、音別地区コミュニティバスの延線などについて協議を行い、了承されました。

詳細につきましては市HPをご確認ください。

問合わせ先：地域振興課



▲地域協議会の様子

令和6年度第3回「音老大学」学習会を開催しました

2月21日(金)音別町コミュニティセンターにおいて、令和6年度第3回「音老大学」学習会を開催し、音別地域内の方24人が参加しました。

当日は、講師に日本FP協会会員ファイナンシャルプランナーの平山雅一さんをお招きし「自分の想いを家族に伝えるために… “新制度” 遺言書の新しい活用方法」をテーマにご講演をいただきました。

遺言書イコール公証役場という堅いイメージを持たれますが、法務局を利用して簡単に遺言書を保管できる方法や実際に遺言書に何を書いていくかなど、90分に渡ってお話をいただきました。

参加された皆さんは、遺言書が気軽に書け、かつ簡単に保管できることへの驚きとともに、遺言書に興味を持っていただき、実際に書いてみたいという方も多数拝見されました。

質疑では、相続登記にはどのくらいの費用が必要かなど、真剣に今後を見つめているようでした。



▲学習会の様子

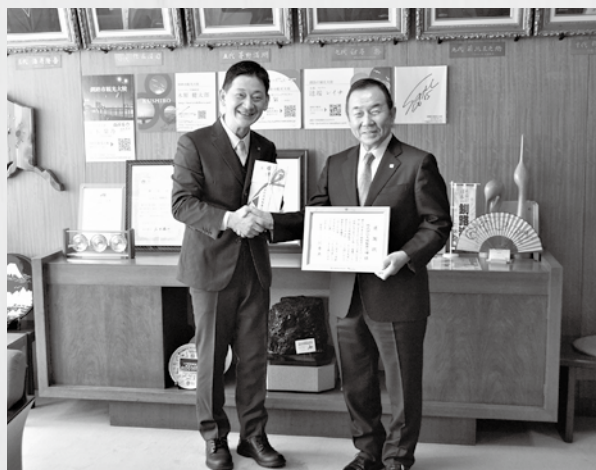
株式会社大塚製薬工場 様より ご寄附をいただきました

3月18日(火)に株式会社大塚製薬工場様より、鉧路市が目指す「地域が支え安心して働ける環境づくり」における地域医療の更なる充実に寄与するため、1億円のご寄附をいただきました。

寄附受納式では鶴間市長より感謝状が贈呈され、小笠原会長からは「鉧路市の地域医療の発展に役立ててほしい」とお話がありました。

令和3年より株式会社大塚製薬工場様から鉧路市に対し5回のご寄附をいただいております。

今回頂いた寄附金は鉧路市の地域医療のため大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



▲寄附受納式の様子

2025

4/25

(FRI)

10/31

(FRI)

音別の自然、満喫しよう！

4月7日(月)からバンガロー・BBQコーナーの予約受付を開始します

憩いの森キャンプ場
SEASON OPEN





有毒植物による食中毒に注意しましょう！



春になり、山菜採りを楽しみにしていられる方も多いのではないのでしょうか。

野草の中には、山菜と間違えて食べることで食中毒の原因となる有毒植物があります。正しい知識を身につけて、食中毒を防ぎましょう！

食中毒予防のために

- ◆食べられるか判断のつかない山菜は、絶対に・・・
採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！
- ◆山菜と有毒植物が同じ場所に混ざって生えることがあるので、一本ずつよく確認して採るようにしましょう。
- ◆調理する前にもう一度確認しましょう。

食べて異常を感じた時は

- ◆一刻も早く医師の診断を受けましょう。
- ◆食べたものを医師に見せてください。



『毒草ハンドブック』を活用しましょう

- ◆北海道では、山菜と間違えやすい有毒植物をまとめた『毒草ハンドブック』を作成しており、福祉保健センターにも設置しています。また、上記QRコードからPDF形式でダウンロードすることも可能です。ぜひ活用し、有毒植物による食中毒を予防しましょう！

～特に注意！山菜と間違えやすい有毒植物～

近年、北海道で間違い摂取の多いものは…

- ◆イヌサフラン（ギョウジャニンニクと誤食）
- ◆スイセン（ニラと誤食）



熊との遭遇にも要注意！

一人での行動は避け、行き先・帰宅時間を家族に知らせましょう。また、携帯電話や非常食、熊よけの鈴などを携行しましょう。

■問合先

保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内） ☎ 9-5252

発行日

2025.4.1

編集・発行

釧路市音別町行政センター

地域振興課 地域振興係

ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp

〒088-0192

釧路市音別町中園1丁目134番地

TEL 01547-6-2231

FAX 01547-6-2434

ホームページ

<http://www.city.kushiro.lg.jp/>

音別地域の人口(令和7年2月末現在)

世帯数 916世帯 対前年同月比 - 8

人 口 1,471人 対前年同月比 -41

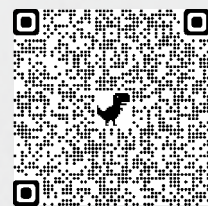
男 723人 対前年同月比 -25

女 748人 対前年同月比 -16

音別町行政センター

Facebook

こちらから→



あとがき

暖かい日も増え、春の空気を感じて嬉しくなっている地域振興課の小山です。

2月上旬、とあるかき氷屋さんの店舗が移転、メニューもかき氷パフェを打ち出しリニューアルしました。

いつも情報交換させていただいていたこともあり、新店舗に伺った際にパティシエの方から「新メニューについて意見が欲しい」とお声がけが。かき氷の感想をお伝えし、二人で夢中になって楽しく意見交換をしました。

先日、お店のSNSをチェックするとなんと、私のアイデアが採用され、メニューがパワーアップしていました！グーラーとして、うれしい瞬間でした(〇〇〇)♪

音別に異動になりセンター通信の担当になってから早1年。「見てみようかな！面白い！読みやすい！」と少しでも思ってもらっていたのなら嬉しいです。(あとがきにはかき氷のことばかり書いていましたが…笑)

1年間お付き合いいただき、ありがとうございました！